

*赤字箇所をすべて記入すること

参考様式(第16条関係)

報告日を記入

令和7年 4月 1日

環境大臣 殿

交付申請時の住所、氏名又は名称、代表者の職・氏名を記入

補助事業者 住 所
氏名又は名称
代表者の職・氏名

東京都新宿区市ヶ谷八幡町17番地
株式会社 全浄連
代表取締役 全浄 太郎

補助事業を申請、実施した年度を記入

報告する二酸化炭素削減量の年度を記入

令和5年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(浄化槽システムの脱炭素化推進事業)
令和6年度分 事業報告書

全浄連が発行した交付決定通知書の日付と番号を記入

令和3年度補助事業者の場合
(省エネ型浄化槽システム導入推進事業)

令和5年6月1日付け 全浄連発 脱炭素(または省エネ)第1234号で交付決定の通知を受けた二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(浄化槽システムの脱炭素化推進事業)について、同年度交付規程第16条第1項に基づき下記のとおり報告します。

記

1 事業実施による二酸化炭素排出削減効果について

(1) 令和6年度二酸化炭素排出削減量(実績)

別紙「二酸化炭素排出削減量計算書」の通り

(2) 完了実績報告書における二酸化炭素排出削減量に達しなかった場合の原因

※達しなかった場合は、原因を記入する

2 添付資料

(1) 浄化槽法第11条検査結果書(写し)

※浄化槽法第11条検査結果書の写しを提出する。

注) 交付規程第3条第3項の規定に基づき共同で交付申請した場合は、代表事業者が報告すること。

令和6年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 二酸化炭素排出削減量計算書

全浄連が発行した交付決定通知書の番号を記入

二酸化炭素排出削減量は、削減した年間消費電力量に二酸化炭素排出係数を乗じて算出する。

削減した年間消費電力量 kWh (下記、年間消費電力量算定根拠より)

二酸化炭素排出削減量 kWh × $\frac{\text{実排出係数}}{0.0005 \text{ t-CO}_2/\text{kWh}}$ = t-CO₂

※実排出係数は『電気事業者別排出係数(特定排出者の温室効果ガス排出量算定用)～平成27年度実績-平成28年12月27日公表』より引用される数値だが、条件によって一定でない為、本事業においては平均値として一律0.0005(t-CO₂/kWh)で計算する。

年間消費電力量算定根拠の赤字箇所については交付申請時の二酸化炭素削減効果計算表に準じて記入する。

○ 年間消費電力量算定根拠

削減した年間消費電力量は、下記の各事業によって削減した消費電力量の合計値 kWhである。

注) 各年度事業における初回報告のみは、事業完了日の翌日～翌年度3月31日の期間で計算

初回報告時のみ、補助事業完了日の翌日からその年度の3月31日までの日数を365に加算する。2回目報告時以降365と記入。
(例の440は補助事業完了日が1月15日の場合)

事業① ばっ気ブロワ2台の更新 (2台設置のうち 2台) ※小数点

事業前 **ばっ気ブロワ2台が1年を通じて、合計24 (hr/日) × 365日の自動交互運転を行っている。**

事業対象機器		モーター出力 (kW)	台数 (台)	1台当たりの年間の運転時間 (h/年)		モーター効率	年間消費電力量 (kWh)
メーカー	型式			1台当たり日平均運転時間	1台当たり年間運転日数		
西海	ID-80S	3.7	2	12	440	100 / 83	47074.6

事業後 **ばっ気ブロワ2台が1年を通じて、合計24 (hr/日) × 365日の自動交互運転を行う。**

事業対象機器		モーター出力 (kW)	台数 (台)	1台当たりの年間の運転時間 (h/年)		モーター効率	年間消費電力量 (kWh)
メーカー	型式			1台当たり日平均運転時間	1台当たり年間運転日数		
西海	ID-80S	3.7	2	12	440	100 / 89	43901.1

事業①による年間消費電力量の削減量 (kWh)

事業② 上記ばっ気ブロワ2台について新規タイマー(ピノ、TS24L)による運転時間の調整 ※小数点以下は第1位まで記入(第2位以下は切り捨て)

事業前 **ばっ気ブロワ2台が1年を通じて、合計24 (hr/日) × 365日の自動交互運転を行っている。**

事業対象機器		モーター出力 (kW)	台数 (台)	1台当たりの年間の運転時間 (h/年)		モーター効率	年間消費電力量 (kWh)
メーカー	型式			1台当たり日平均運転時間	1台当たり年間運転日数		
西海	ID-80S	3.7	2	12	440	100 / 89	43901.1

事業後 **ばっ気ブロワ2台が1年を通じて、合計16 (hr/日) × 365日の自動交互運転を行う。**

事業対象機器		モーター出力 (kW)	台数 (台)	1台当たりの年間の運転時間 (h/年)		モーター効率	年間消費電力量 (kWh)
メーカー	型式			1台当たり日平均運転時間	1台当たり年間運転日数		
西海	ID-80S	3.7	2	8	440	100 / 89	29267.4

事業②による年間消費電力量の削減量 (kWh)

事業③ 既設調整ブロワ1台 (令和4年度補助事業により更新) について、既設タイマー(ピノ、TA24)による運転時間の調整 (1台設置のうち 1台) ※小数点以下は第1位まで記入(第2位以下は切り捨て)

事業前 **調整ブロワ1台が1年を通じて、1日18時間の運転を行っている。**

事業対象機器		モーター出力 (kW)	台数 (台)	1台当たりの年間の運転時間 (h/年)		モーター効率	年間消費電力量 (kWh)
メーカー	型式			1台当たり日平均運転時間	1台当たり年間運転日数		
アンヴィル	CFS-800	0.75	1	18	440	100 / 83	7156.6

事業後 **調整ブロワ1台が1年を通じて、1日12時間の運転を行う。**

事業対象機器		モーター出力 (kW)	台数 (台)	1台当たりの年間の運転時間 (h/年)		モーター効率	年間消費電力量 (kWh)
メーカー	型式			1台当たり日平均運転時間	1台当たり年間運転日数		
アンヴィル	CFS-800	0.75	1	12	440	100 / 83	4771.0

事業③による年間消費電力量の削減量 (kWh)

事業④ 放流ポンプ1台 (No.1 ポンプ) の更新 (2台設置中 1台の更新) ※小数点以下は第1位まで記入(第2位以下は切り捨て)

事業前 **放流ポンプ2台が1年を通じて、それぞれ1日2時間/台の自動交互運転を行っている。**

事業対象機器		モーター出力 (kW)	台数 (台)	1台当たりの年間の運転時間 (h/年)		負荷率	年間消費電力量 (kWh)
メーカー	型式			1台当たり日平均運転時間	1台当たり年間運転日数		
コバラ	40ET-5.25	0.25	1	2	440	110 / 100	242.0

事業後 **調整ブロワ1台が1年を通じて、1日12時間の運転を行う。**

事業対象機器		モーター出力 (kW)	×	台数 (台)	×	1台当たりの年間の運転時間 (h/年)		×	負荷率		÷	年間消費電力量 (kWh)	
メーカー	型式					1台当たり日平均運転時間	1台当たり年間運転日数		100	100			
コバラ	40EI-5.25	0.25	×	1	×	2	h/日	×	440	日/年	×	100 / 100 =	220.0

事業④による年間消費電力量の削減量 (kWh)	22.0
-------------------------	------